



2018年2月24日

民進党千葉県総支部連合会第2回定期大会メッセージ

民進党代表
大塚耕平

民進党千葉県総支部連合会第2回定期大会のご盛会をお祝い申し上げます。ご参会の連合千葉をはじめとするご来賓の皆様、党員・サポーターの皆様の日頃のご支援、ご厚情に、党代表として心から御礼申し上げます。

また、今年の総選挙には、党として候補者を擁立することができず、その後の混乱を招き、今日に至っておりますことを、党代表としてお詫び申し上げます。

しかし、政治に終わりはありません。立ちすくんでいるわけには参りません。この状況を打開し、来年の統一地方選挙、参議院選挙、さらには次期総選挙に向けて、早急に党勢挽回を図ります。

昨年12月26日の全国幹事会・両院議員総会合同会議及び2月4日の党大会において、「党の原点は国民生活の向上」であること、「改革し、新しい党へ」生まれ変わることに、「選挙における友党との連携」を図ることなどが確認、決定されました。これらの基本方針に基づいて、着実に党再生の取り組みを進めます。

今国会の最大の焦点であります「働き方改革」も含め、山積する課題に対し、私たちは「国民生活向上」のために全力を尽くします。

千葉県連におかれましても、県内での党勢挽回に向けてご尽力いただくとともに、ご参会の皆様にも、千葉県連へのご高配を賜りますよう、党代表としてお願い申し上げます。

なお、本日は、2月4日全国大会での私の挨拶文も配布させていただきましたので、ご一読いただければ幸いです。

最後になりますが、千葉県連のご発展と、ご参集の皆様のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、メッセージとさせていただきます。

以上